



編集

作成

編集メンバー：90人 編集メンバー募集中！

新規登録（無料）

ログイン

CHUNITHM【チュウニズム】攻略wiki

トップページ

雑談掲示板

SUN 楽曲一覧

NEW 楽曲一覧

クラス認定

編集メンバー申請

Gamerch

CHUNITHM【チュウニズム】攻略wiki

サウル・カイム

Wikiメニュー

基本メニュー

- これからCHUNITHMを始める人へ
 - ↳ 少し慣れてきた人へ
- ゲームシステム【1/2】
 - ↳ レーティング・OVER POWER
- よくある質問【1/2】
 - ↳ #コハDに質問 シリーズ

用語集

- ト 関連アーティスト
 - ト あ行
 - ト か行～さ行
 - ト た行～は行
 - ↳ ま行～わ行
- ト 使用VOCALOID一覧
- ↳ 用語集：イベント

初級者・中級者指南

設定店舗

イベント等

お知らせ	
2022 10/13	CHUNITHM SUN

- イベント一覧
- チュウニズムクエスト
- チュウニズムデュエル
- CARD MAKER
 - 大戦カード一覧
 - ト スコア順
 - ト レーベル別
 - ト スキル別
 - ト 箱体順
 - ↳ その他

楽曲情報・攻略

楽曲一覧 CHUNITHM SUN

- ト ジャンル順【1/2】

追加順

定数順

Lv13+以上

- ト Lv12~Lv13

- ↳ Lv10~Lv11+

Lv順

- ト Lv13+以上

- ト Lv12~Lv13

- ト Lv11~Lv11+

- ト Lv7~Lv10+

- ト Lv4~Lv6

- ↳ Lv3以下

デュエル用(1/2)

サウル・カイム

最終更新日時：2023/01/04

1人が閲覧中



参考になった！ 0

【キャラ一覧（無印 / AIR / STAR / AMAZON / CRYSTAL / PARADISE / NEW / SUN）】

【スキル一覧（～PARADISE LOST）】 【マップ一覧】

※ここはCHUNITHM PARADISE LOST以前に実装されたキャラクターのページです。

- このページに記載されているすべてのスキルの効果は、CHUNITHM PARADISE LOSTまでのものです（限界突破の証系を除き、NEW以降で入手・使用できません）。
- 専用スキル装備時に名前とグラフィックが変化していたキャラクター（いわゆるトランスフォーム対応キャラ）は、RANK 15にすることで該当グラフィックを自由に選択可能となります。



Illustrator : TERU by mashcomix

名前	サウル・カイム
年齢	素体年齢 27歳
職業	強硬派＜イノベーター＞の戦士
身分	金騎士

- 2021年9月16日追加
 - PARADISE ep.VIマップ3(PARADISE LOST時点)で295マス/累計645マス)課題曲「Elemental Ethnic」クリアで入手。
- イベントinclude：開催日（オリジナルNEW+）
- 専用スキル「マックスペイン」を装備することで「サウル／ヴェンジエンス」へと名前とグラフィックが変化する。

かつて荒れ果てた地上を再生させるために生み出された『真人』の青年。

強硬派＜イノベーター＞として機械種に反旗を翻す。

スキル

RANK	スキル
1	パニッシュメント

Wiki内ランキング

アクセス上位

Goodコメント

- ホロライブコラボイベント 55
- CHUNITHM SUN 楽曲一覧（… 16
- 設置店舗 87
- CHUNITHM NEW 楽曲一覧（… 76
- レーティング・OVER POWER 315

アクセスランキングへ

検索

Wiki内検索

新着履歴

新規作成

編集履歴

新着コメント

当wikiはすでにwikiとしての体をなしていない…

楽曲リンク一覧

間違えて作っちゃったページ

楽曲追加のお知らせ（2022.12.22）

GRÄNDIR

新規作成履歴一覧

攻略Wikiランキング (毎日更新)

- パウンティラッシュ攻略wiki
- 崩壊：スターレイル攻略Wiki
- ブルーアーカイブ(ブルーアカ)攻略Wiki
- ダークテイルズ攻略Wiki
- 404エラーゲームリセット攻略Wiki【エラーゲ】

Wikiランキングへ

閲覧履歴

最近見たページ

最近見た攻略Wiki

- CHUNITHM PARADISE キャラクター一覧
- チュウニズム攻略wikiへようこそ

└ CHUNITHM 楽曲未更新一覧

- 理論値未達成
- 配信終了
- オフライン筐体楽曲一覧
- WORLD'S END
- 譜面情報ランキング
- └ ノーツが偏った譜面
- 譜面の長さ
- └ 課題曲
- └ 長さが偏った譜面

- 譜面作者別曲一覧
- └ (1/2/3/4/5/停)

他モード

■ クラス認定

■ 全国対戦

キャラクター

キャラ一覧

- 無印
- AIR
- STAR
- AMAZON
- CRYSTAL
- PARADISE
- NEW
- SUN

個別ページ ※SUNからのキャラ

- ep.I
- ep.Anthology
- 条件解禁

イロドリミドリ

オングキ

カードメイカー

コラボキャラ

スキル

■ CHUNITHM NEW以降

└ スキル比較 (NEW~)

PARADISE LOST以前

称号・マップ

■ 称号一覧 (1/2)

└ 曲別 (1/2)

└ 楽曲プレイ称号一覧

└ マッチング称号一覧

└ 進行度・他ゲーム連動称号一覧

└ 新規取得不可称号一覧

■ ネームプレート

■ マップアイコン

■ マップ一覧

└ SUN / ゲキチュウマイ

└ NEW / ep.∞

■ マップボーナス・限界突破

■ アバター・チャット

• チケット一覧

RANK	スキル
5	
10	
15	マックスペイン
25	限界突破の証
50	真・限界突破の証
100	絆・限界突破の証

• パニッシュメント [HARD]

- AIR ep.Iマップでは初めての即死系スキル。強制終了のリスクと共に高いゲージ上昇率を持つ。許容回数が多いとはいえたが、終了条件にATTACK判定が入る分、ジャッジメントよりもシビア。
- STAR PLUSまでは+3止まりで理論値でゲージ7本丁度だったため、他に6本狙いのスキルが無い時に使うくらいであった。AMAZON・AMAZON PLUSで久しぶりに所有者が追加されたことで、ある程度育成すれば7本狙いとして使えるようになった。
- 7本狙いで競合するのはジャッジメント、オーバージャッジ、デスティニージャッジあたり。いずれも強制終了条件がMISS判定のみである。
- AJ狙いの時にATTACK発生チェックマークとして使う手もなくはない。
- スキル名は「パニッシュメント(vanishment、消失)」ではなく「パニッシュメント(punishment、処罰)」である。間違いに注意。
- スキル名は「パニッシュメント(vanishment、消失)」ではなく「パニッシュメント(punishment、処罰)」である。間違いに注意。
- **筐体内の入手方法(2021/9/16時点) :**
 - PARADISE ep.VIマップ3(PARADISE LOST時点で累計645マス)クリア
- **AIRバージョンで仕様変更はされていない。**所有者は増加した。

プレイ環境と最大GRADEの関係

GRADE	効果
共通	ATTACK以下30回で強制終了
初期値	ゲージ上昇UP (195%)
+1	" (200%)

▼以降はCARD MAKERで入手するキャラが必要
(2021/8/5以降では未登場)

+2	" (205%)
+3	" (210%)
+4	" (215%)
+5	" (220%)
+6	" (225%)
+7	" (230%)
+8	" (231%)
+9	" (232%)

▼以降はCARD MAKERで入手するキャラが必要
(PARADISE以降では未登場)

+10	" (233%)
+11	" (234%)
+12	" (235%?)



ミリアム・ベミドバル



ギデオン・ライゼ



月輪 那知



新作ゲーム・事前登録はこちら



CBT・先行レポートはこちら

最新トピックス

おすすめゲ...

【2023年5月の新作アプリ5選】
新作スマートフォンゲーム紹介！リリースに期待大のタイトル盛り沢山

投稿日時：1日前

おすすめゲ...



『ブルアカ』の新イベント「白亜の予告状～虚飾の館と美学の在り処～」が4月26日より開催！

投稿日時：2日前

特集・企画



【崩壊：スターレイル】隠しアチーブメントも見つかる！探索開拓レベル上げのススメ

投稿日時：2日前

プレイレビ...



『LOL』のサイラスが主人公のアクションRPGがリリース！『メイジシーカー』4/19より発売中！

投稿日時：2023/04/21

特集・企画



本日サービス開始！最大規模のオープンワールドRPG『アース：リバイバル』で自由な冒険を体験しよう！

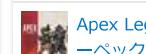
投稿日時：2023/04/20

トピック一覧

注目Wiki

ウマ娘プロリティー
ダービー攻略Wiki

ロマサガRS攻略Wiki



Apex Legends (エーペックスレジェンド) 攻略Wiki



ポケモンGO攻略Wiki



ポケモンSV攻略Wiki



ブルーロックPWC攻略Wiki



ダークテイルズ攻略Wiki



シンネオ(ディスライト)攻略Wiki

注目記事

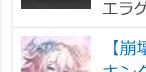
【ダークテイルズ】最強キャラランキング
【ダーク姫】

ダークテイルズ攻略Wiki



【エラグ】最強キャラランキング【404エラーゲームリセット】

エラグ攻略Wiki



【崩壊スターレイル】リセマラ当たりランキン

崩壊スターレイル攻略Wiki

- [アイテム交換所](#)
- [運動要素](#)
 - [maimai / オンゲキ](#)
- [全難易度フレイの解禁要素](#)
- [旧バージョン情報](#)

その他情報

- [攻略ネタ・小ネタ](#)
- ノーツ形状ネタまとめ([1/2](#))
- [イロドリミドリまとめ](#)
- [キャラクター世界観\(\[1/2/3\]\(#\)\)](#)
- [声優一覧](#)
- [他の音楽ゲームに移植されたオリジナル楽曲一覧](#)
- [Groundbreaking](#)
- [公式グッズ](#)

掲示板

- [雑談掲示板](#)
 - [質問掲示板\(レート・伸び悩みetc\)](#)
- ※「初級者・中級者指南」のページに飛びます

- [フレンド募集掲示板](#)

- [マッチング募集板](#)

- [編集者への連絡板](#)

- ト [情報提供連絡板](#)

- ト [編集者用掲示板](#)

- レ [手動削除ログ・議論](#)

外部リンク

- [チュウニズム公式サイト](#)
 - [KING of Performance The 4th](#)
 - 他wikiリンク
- ▼ 譜面定数参考元
 - [chunithmfanclub's diary](#)
- ▼ 譜面画像参考元
 - [CHUNITHM譜面保管所](#)
- wikiメンバー
 - [メンバー申請](#)
 - [編集者用掲示板](#)
 - 編集テンプレ
 - [スキルincludeリンク](#)
 - [キャラincludeリンク](#)
 - [イベントincludeリンク](#)
- wikiガイド

GRADE	効果
+13	" (236%?)
	理論値:138000(7本+12000/26k)[+7]
	理論値:140400(7本+14400/26k)[+11]
	推定理論値:141600(7本+15600/26k)[+13]
	所有キャラ【 グラーヴェ (1,5) / シカトリス (1,5) / ソルナ / Dr.メト / サウル (1,5)】
	● マックススペイン [CATASTROPHY] ※専用スキル
	◦ 無の境地の亞種。ゲージ上昇UP区間が若干狭いが、ゲージ上昇しない区間もない違いがある。



【スター・レイル】最強キャラランキング
崩壊スター・レイル攻略Wiki



【Rust】ストリーマーサーバーの参加者一覧【ラスト】
Rust攻略Wiki

[▲ ページトップ](#)

ランクテーブル

1	2	3	4	5
スキル	Ep.1	Ep.2	Ep.3	スキル
6	7	8	9	10
Ep.4	Ep.5	Ep.6	Ep.7	スキル
11	12	13	14	15
Ep.8	Ep.9	Ep.10	Ep.11	スキル
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
				スキル
~50				
スキル				
~100				
スキル				

[▲ ページトップ](#)

STORY

EPISODE1 レールを歩くだけの人生「与えられるだけの生き方に、意味はあるのか? それじゃ、ただの機械と変わらねえだろ?」

——復讐は新たな復讐を生み、すべてが消えてなくなるまで何度も繰り返される。その果てに、本当に望むような未来はあるのかな——

荒廃した大地を再生させるために作られた、神の下僕である真人たち。

彼らは余りにも長い刻を費やし、何世代にも亘り大地を修復し続けてきた。そこに報酬や賞賛などではなく、ただ、機械的に同じことを繰り返すだけの人生。

彼らは人に似せて作られた人類ではあったが、肉体的な成長もなければ、自分たちで子を成すこともできない。神が管理する人工母体だけが、次の世代を生み出せるのであった。

果たして、そのような状況で本当に彼らは生きているといえるのだろうか。

その疑問は徐々に真人たちの間に浸透し、いつしか一人の真人の手によって、まとめ上げられることとなる。

——指導者エイハヴ。

彼は自分たちを強硬派〈イノベーター〉と称し、機械種へ反旗を翻さんと勢力を拡大していくのだ。

その折に、エイハヴはサウルと出会った。サウルは元々、機械種に従い地上の再生に尽力してきた男であったが、その忠誠心はある時を境に地に墮ちることとなった。

——彼の家族が事故で喪われたことによって。

そんな彼に、機械種たちはまるで切れた電球を交換するような気軽さで、新しい「家族」を当てがつたのである。

その理不尽な仕打ちに、サウルの心は軋みを上げた。

俺たちは道具じゃない！

俺たちは、人間だ！

断じて、意のままに動くだけの操り人形ではない！
と。

サウルの慟哭を聞き、ありのままに受け入れたエイハヴは、彼を変革に欠かせない一員として迎え入れるのであった。

サウルが加わったことで更に力を増したイノベーターは、やがて世界を二分する程の大きなうねりを生み出していく。

そして、うねりは次第に大きくなっていき——

帰還種の出現を機に、この世界へと牙を剥くのであつた。

EPISODE2 神への謀反「戦争が始まつたら、もう後には引けねえ。俺たちは、俺たちが生きるために戦うんだよ」

ついに機械種共に反旗を翻す時がやって来た。

帰還種排除の命令を受けた俺とイゼヴエルは、イオニアコロニーを目指している。

この戦いの結果が、これから俺たちのすべてを決めるといってもいい。

だってのに、こいつときたらよお。

「やれる、私ならやれるわ……」

「どうした、落ち着かねえのか？」

さっきから爪を咥えたまま、ぶつぶつつぶやいているのだ。誰が見ても平静でないとわかる。

「ええ。ええ、そうよ……支配者に向かって弓引くのだから、当然でしょう」

——イゼヴエル・ヤグルーシュ。

真人たちの中でも広大な土地の再生を任されてきた一族の元御令嬢様だ。

そいつが突然指揮官に任命された時は、本当に戦えるのか疑つてかかったもんだが……これが中々見かけによらねえ。

何かと不安定な奴だが、指揮官としての才能や戦闘能力に関しては誰よりも頼りになるんだからな。

「サウル、貴方は恐ろしくないの？」

「俺は強硬派に加わった時点で腹を決めている。今更何も変わりやしない」

「そう……」

まあ、こいつが不安になるのも無理はない。

帰還種の排除は、神が決めた世界のシステムそのものへの反逆だ。その初戦の先駆を任せられたとあっちゃ、尚更だろう。

仕方ねえ、ここはひとつ俺なりのやり方で励ましてやるとするか。

「なあイゼヴエル、お前を突き動かす怒りはなんだ？
俺たちと行動を共にするってことは、お前の心中にも心を突き動かす程の怒りがあるはずだろう」

「怒り……」

「俺にはあるぜ。どんだけ水をぶっかけても消えねえくらいに、ここで燃え続ける。だから、機械種共を狩り尽くしてやるんだ」

そう言って、心臓に手を当てた。

この鼓動が、熱が、俺に戦えと言っている。

「……私にも、ある」

「なら、それだけを考えろ。その怒りを炉にくべて、全身を怒りで満たすんだ」

そう言うと、イゼヴエルは虚空を見つめながら、またぶつぶつと呟き始める。

しばらくそうしている内に、怯えた表情はすっかりどこかに消え、代わりに表れたのは。

「フ、フフ……フフ……」

瞳に激しい怒りを灯す、イゼヴエルがいた。

「やればできるじゃねえか。そうだ、その顔だ。お前の怒りを、奴らにぶちかましてやれ」

「……」

「なんだ？　俺の手を見つめて」

「ねえ、その手、震えてるわよ？」

そう指摘されて、左の手を見る。

言われるまで気付かなかったが、確かに俺の手は震えていた。

「ハハ、これは武者震いって奴だな」
「……フ、フフ、そういうことにしておいてあげる」
『サウル様、イゼヴェル様、間もなくイオニアコロニーに到着します』

丁度、ブリッジから通信が入った。
さて、いよいよやってきた大舞台だ。ひとつ派手に暴れてやろうじゃねえか。
俺たちの怒り、とくと味わわせてやるぜ。

EPISODE3 マシーナリー「これが俺の新しい体か。機械との適合率が高いってのも、皮肉なもんだぜ」

イオニアコロニーの戦闘は、終始一方的な様相を呈していた。

稳健派の奴らが徒党を組んで抵抗したところで、戦闘技術と兵器の研究に力を入れてきた強硬派の敵ではなかつたって訳だ。

帰還種抹殺の任務も、後一人を仕留めれば完遂。まったく、驚く程に呆気ないぜ。

もっとんでもねえ力を持った奴が出てくると思ったんだがな。まあいい。

最後の一人は聖堂の奥にいるって話だ。

さあ、どう殺して——

意識を取り戻したのは、真っ白い部屋の中だった。

何故かぽつんと突っ立って、前後すらわからない。

ここは……どこだ？

俺はイオニアコロニーで戦っていたはずだ。

街を破壊し、燃やし尽くして。帰還種をこの手で殺そうとしていた。その、はずだ。

「——さい、あなた」

「あ……？」

突然背後から聞こえた声。

振り向けば、そこには死んだはずの妻と、娘のミカルが立っていた。

「ミカ、ル……」

「パパ～、おかえりなさ～い！」

抱きついてきたミカルの、柔らかな感触と太陽みたいにまぶしい笑顔に、安らぎを感じる。

あれはいつだったか、そうだ、ミカルと一緒に日向ぼっこした時も同じだったな。

本当に……懐かしいぜ。

「そうだ、ミカル。何かしたいことはないか？ 今日は特別だ、パパがなんでも願い事を叶えてあげるぞ」

「ほんと～？ えっとね、えっとね～」

目を輝かせたミカルは、頭に手を当ててうんうん考えている。

「どうだ、何か思いついたか？」

「うん！ ミカルね、パパといっしょに——」

「ん？ 今、なんて……」

次の瞬間、俺がいた世界は赤々と燃え盛る炎に包まれていた。

「こ、れは……！？」

「あなた……」

「パ、パ……」

足元から聞こえた声。

だが、そこには黒く焼けただれた人の形をした何かがあった。

——あ。

——ああ。

ああああああああああああ——

「——ミカルウウウッ！！！」

ここは、どこだ？

薄暗い上に、俺の荒い呼吸しか聞こえねえ。

さっきまでいたあの空間。

あれは、俺の夢だったのか？

いや、そもそも俺は……。

「俺は……生きているのか……？」

「ええ、貴方は私を抱いでいる途中で気を失って、このオリンピアスに搬送されてきたの」

その声とともに、視界を焼くほどの光が俺に注がれる。

目が徐々に慣れてきたのを見計らって声のした方向へ視線をやると、包帯をぐるぐるに巻いたイゼヴェルが俺を見ていた。

瞬間、俺の頭の中にあの時の光景が蘇っていく。

「そうか……やつと思い出したぜ」

俺は帰還種の女を追い詰めた。

だが、あのガラクタみてぇな銃から発射された光を浴びて……俺は体を失ったんだ。

「新しい体は馴染んだようね」

試しに腕を動かしてみる。

キシキシと鳴る機械独特の駆動音を内側に感じた。

「機械の腕、か。まったく、この真人としての身体が、無駄に機械と馴染むってのも皮肉が効いてて腹が立つぜ」

「フフ、私とお揃いになれて良かったじゃない？」

イゼヴェルは機械仕掛けの義手を器用に動かして、手招きをしている。

「言ってろ」

「いずれにせよ、お互い生き残れたことを喜ばなくちゃね？」

「ああ、そうだな」

すまねえな、ミカエル。
俺はまだ、お前たちの所へは行けないらしい。
接合されたばかりの体が、返事をするように軋んでいた。

EPISODE4 恭順者「眞人たちの樂土を作るためなら何
だってする。たとえこの身を捧げることになったとして
もな」

強硬派の拠点『オリンピアス』から出撃した俺たちは、指導者エイハヴの指示でエフェスコロニーを目指すことになった。

エイハヴの見立てでは帰還種がそこに潜んでいる。
俺の戦士としての勘もそう告げていた。
乱暴な船の振動が妙に心地良い。
昂ぶる俺の気持ちを鼓舞しているようだ。

「カラドボルグの初陣がエフェスコロニーの制圧か。柄にもなく心が躍るぜ」

俺の新たな相棒「カラドボルグ」。大口径レーザー砲の重さは、実に手に馴染む。

「期待しているわよ、サウル」
「任せてくれ。この侵攻作戦で帰還種諸共エフェスコロニーを滅ぼして、俺たちの樂土への手向けにしてやる」

これ以上、俺たちの二の舞になるような者を出さないためにもな。

「理想の世界にまた一步近づけるぜ」
「……そうなればいいけど」
「そんな未来は不服か？ 意のままに動くだけの操り人形みたいな生き方なんて、まっぴらだろう？」
「もちろん、支配されるだけの生き方なんて願い下げよ。でも、私には何となく分かる。支配を拒んだ先に続く世界もまた、今と代わり映えしないんじゃないかなってね」
「そのための俺たちだろう？ 俺は、世界を変えるためなら、この身を捧げても構わん」

語気を強めた俺に対して、イゼヴェルは至って冷静に返す。

「貴方って、案外口マンチストなのね」
「そういうお前はどうなんだ？ なら、何故戦いに身を投じる？」

イゼヴェルは頬に生々しく残る傷を撫でた。

「私にそこまでの信心深さはないわ。私は戦っている時にしか生を見出せないもの」

でも、とイゼヴェルは外に映る夕暮れを眺めて、妖しく笑った。

「大義のために死ねるのは、とても『人間』らしいんじやないかしら？」

「人間、か。クク、確かにそうだ」

俺たちは、まごうことなき人間だ。

決して、偽物なんかじゃないのさ。

EPISODE5 戦士としての矜持「名も知らぬ戦士よ。たとえ敵であつたとしても、理想に殉じたお前の信念は、称賛に値するぜ」

エフェスコロニー制圧作戦は、イゼヴエルの鬼気迫る檄と共に戦端が切られた。

士気の上がった部隊はエフェスの外殻部を破壊し、街中へと雪崩れ込んでいく。

どれほど防備を固めたところで、所詮は穏健派。飼い慣らされて育った奴らに、俺たちの怒りを堰き止めることなどできはしないのさ。

戦闘は早くも掃討戦に移行。

その直後だ、異変を察知したのは。

一瞬だけ街の外で発生した閃光。あの光には見覚えがある。間違いねえ！　あれは帰還種の女がぶつ放した光だ！

「イゼヴエル！　乗れ！」

俺はイゼヴエルを回収すると、アクセル全開で光の発生源に突貫した。

地図データが正しければ、そこは飛行艇の発着場で間違いない。

奴らが逃げ出す前に、今度こそ仕留めてやる。

俺たちが終止符を打つのさ！

発着場に到着すると、今まさに船に乗り込もうとしている帰還種共が眼に入った。

「サウル！」

「応ッ！」

240mm大口径収束式レーザー砲カラドボルグ！　あんなちんけな船なんぞ、掠るだけで十分に焼き払える距離だぜッ！

「碎け散——」

『せん！！！』

あとは簡単。トリガーを引くだけだ。そのはずだってのに、邪魔者が突っ込んで来やがった！

「クソガッ！　俺の邪魔をするんじゃねエッ！」

振り向き様、突撃してきた装甲車をひと思いに薙ぎ払った。

だが、その瞬間。

レーザーの直撃と同時に、装甲車を内側から喰い破る程の大爆発が巻き起こった。

この勢い、これはレーザーだけの破壊によるものじゃない。まさかこいつ、最初から！？

爆炎が迫る。

間に、合わねエッ！

「サウルッ！」

イゼヴェルの咄嗟の判断が俺を救った。

俺を護るように展開した対衝撃フィールドのお陰で、間一髪、俺は丸焦げにならずに済んだ。

「フ、フフ、アハハッ！ やってくれたわねえ！」

「すまねえイゼヴェル、助かった。まさか自爆特攻を仕掛けてくる奴がいるとはな……」

「気にする必要ないわ。貴方が短時間でその扱いをモノにできていたから、攻撃が間に合ったのだし」

「ありがとよ。しかしそう……奴らにはすっかり逃げられちまったな」

さて、これからどうしたもんか。

俺の視線の先には、今も燃えたぎる車輛の残骸が転がっていた。

まったくしてやられたぜ、とんだ狂人だよ。

お前の犠牲が、奴らの未来を切り開いたのは間違いないねえ。敵ではあったが、俺はその行動に敬意を送りたい。

惜しいねえ……こんな世界でもなけりや、お前とは語り合うこともできたかもしけねえってのによ。

EPISODE6 世界の形「この世界の在り方が違えば、この時はもっと別の世界で生きていたのかもしけねえな……」

「ようやく見つけたぜ……」

アナトリア半島の陸地に広がる砂漠地帯。

そのど真ん中に、イゼヴェルの高速襲撃艇は転がっていた。

エフェスコロニーから飛び立ったはずのそれは、原型を留めていることから、被弾して墜落した訳ではなく、何らかのトラブルに見舞われたのだろう。

「遅かったじゃない」

盛大に砂を被ったキャノピーを押し上げると、そこにはイゼヴェルがふんぞり返っていた。

「おいおい、最初に言う言葉がそれかよ。どんだけ探し回ったと思って……っておい」

言い終わらぬうちに、イゼヴェルはさっさと俺たちの飛行船へと歩き出す。

そして、何もなかったかのように告げた。

「さあ、奴らを追うわよ」

そこらへ狩りにでも行くような気軽さに、思わず口元から笑みが溢れた。

「だが、奴らの居場所なんて分からんだろう？」

「船に損傷を与えたのは確かよ。なら、奴らは必ずどこかで整備と補給を行うはず。そこを一気にひねり潰す！」

まったく、なんて執念だ。

こいつには、本当にいつも驚かされる。

「てことは、自ずとルートは限られてくるな」

「ええ、絶対に逃さないわ……フ、フフ……」

燃料はまだ十分ある、奴らの追跡は可能だ。

だが、これはあくまでもイゼヴェルの探索を目的としたものであって、武装も配下の兵も最小限でしかない。

一度帰還するかこのまま追うか判断の迷うところだが……。

「フフ、今度こそ、必ず……」

ここであいつの気勢を削ぐ訳にもいかんか。

「おい、ボシェテ！ 奴らが向かいそうなルートに目星を付けろ！」

「了解でさあ！」

「エスイ、アビナダブ！ あの襲撃艇は念のため破壊しておけ！」

「ハッ！」

それから俺たちは、帰還種の追跡を開始した。

「——つまらねえ場所だな」

後部甲板から見下ろす先には砂漠しかない。

行けども行けども砂漠、退屈でしょうがないぜ。

「綺麗な場所じゃない」

「……そうかあ？」

「ヤグルーシュ家が管理していた地を思い出すわ。私たちはこんな砂漠のような丘陵地帯を、何代もかけてずっと修復し続けていたの」

髪飾りに触れながら、イゼヴェルは寂しそうに笑った。

「機械種に奪われるまでは、ね」

「その髪飾り……ずいぶん大切にしているな？」

「ええ、これだけが私と共に時を刻んだ、唯一の物なのよ」

「なるほどな。お前にとっちゃ、それがお前をお前たらしめる役割を担ってるって訳か」

「……やっぱり貴方って、変なところで口マンチストね」

「茶化すなよ。しかし、珍しいこともあるもんだ。お前が自分のことを語るなんてなあ」

「私だって感傷に浸りたい時があるわ」

「感傷か……。なあ、仮に戦いそのものが無くなったら、お前はどうするんだ？」

イゼヴェルは遠くに見える地平線を懐かしそうに眺めて言った。

「そうね……もし本当にそんな世界がやってくるのだったら、失った地を全部奪い返して、もう一度初めからやり直そうかしら」

「フ、ハリハッ」

「……何がおかしいのよ」

「いや、お前はやっぱり大した女だよ。お前だったら、本当に叶えちまいそうだ」

「そう。褒め言葉として受け取っておくわ」

「ああ、それと——」

「ん？」

「手数が足りなきゃ、俺を呼べ。お前が望むなら、俺はどこへだって駆けつけてやる」

俺は、見ていたいんだ。

いつも通りに笑うお前の姿を。

これからも、一番近くで、な。

EPISODE7 廃棄都市の洗礼 「俺たちは一体何と戦っているんだ？ お前なら大丈夫だろうが、無理はするんじゃないぞ」

サウル率いる追討部隊とレナー一行との再度の戦闘が始まった。

ピーコッド号の熱源が、廃棄されたコロニー内に止まっていることを、兵の一人が発見したのだ。

イノベイターたちは都市外周部の構造体上に着陸すると、イゼヴェルは単機で、サウルはツーマンセルで部隊を展開し都市中枢を目指した。

地の利は待ち受ける側の帰還種たちに分がある。

そこをどう突き崩すかが勝負の分かれ目となる、はずだった。

しかし、都市で彼らを待ち受けていたのは、

「クソッ！ なんだってんだ、こいつは！？」

廃棄都市の隠者、ブルースタインによって掌握された都市防衛機構による、フレキシブルカーボンチューブの群れの洗礼だった。

都市の地下を縦横に走るそれは、地を自在に駆け、四方八方から飛び交うことでサウルの部隊を分断させてしまう。

いくら破壊しても無尽蔵に湧いてくるチューブと消耗戦を続けていても拉致があかなかつた。

ここで徒に消耗する訳にはいかない。

サウルの頭に、撤退の文字がよぎったその時。

猛然と駆け抜けていく影が横切った。

「な……まさかッ！？」

イゼヴェル・ヤグルーシュが、群れなすチューブの中へと飛び込んだのだ。

「イゼヴェエエル！！」

「サウル隊長！ この場は、どうすれば……！」

未知の敵との遭遇と、イゼヴェルの突貫を前に、訓練されてきたサウルの兵たちも、さしもの動搖を隠せてはいない。

「エスイ！ マルキシユア！ 亂されんじゃねえ！ 集中砲火で確実に一本ずつ破壊するぞッ！」

「……了解！」

戦意を取り戻した兵たちと共に、サウルはカラドボルグを駆使して、チューブを撃破していく。

「無茶がすぎるんじゃねえか、イゼヴエルッ！？」

サウルの心配をよそに、戦いは次の局面へと移ろうとしていた。

チューブの群れを掻い潜ったイゼヴエルと、ヨナ、ギデオンが接敵したのだ。

「フ、フフ、見イ～つけたあ」

イゼヴエルの笑みは、より深く、より怪しく。
喜びに打ち震えるかのように歪んでいた。

EPISODE8 近くて遠い「そう思うだろ、イゼヴエル？

ああ……そうか……、俺はここまでお前を……』

EPISODE9 背水の陣「ここで必ず帰還種を仕留める。

お前たちの命、この俺に預けてくれ』

EPISODE10 凶弾「この一発で、すべてが終わる。俺

たちは偽物じゃねえ、俺たちこそが人間なんだ』

EPISODE11 私が認めた男「ああ、そうだな……イゼ

*ヴエル。無様な姿を晒したまま、お前とは並び立てねえ
よな』*

▲ ページトップ

■ 楽曲

↳ 全曲一覧(1 / 2) / 追加順 / 定数順 / Lv順

↳ WORLD'S END

■ キャラクター

↳ 無印 / AIR / STAR / AMAZON / CRYSTAL / PARADISE

↳ NEW / SUN

↳ マップボーナス・限界突破

■ スキル

↳ スキル比較

■ 称号・マップ

↳ 称号 / ネームプレート

↳ マップ一覧

タグ

メタヴァース (107)

オリジナルキャラクター (371)

サウル・カイム (2)

タグ一覧

シェア

参考になった！ | 0

コメント (サウル・カイム)

5 2021/09/21 05:04

表示形式 : [スレッド形式](#) | [ツリー形式 \(β版\)](#)並び順 : [新しい順](#) | [古い順](#)

1人が閲覧中

[コメント投稿](#)[最新のコメントを見る](#)

チュウニズムな名無し

5 2021/09/21 05:04 ID : ca9svoi6

[»> 2](#)

TERU先生本人はTwitter動かしてるから多分そこからだと思われ

[このコメントに返信](#)

1

チュウニズムな名無し

4 2021/09/18 10:59 ID : dqx1j7g0

通常時の絵と専用スキル付けた時の絵が並んでると 1P 2P 感がある

[このコメントに返信](#)

1

チュウニズムな名無し

3 2021/09/17 19:10 ID : hg6enx6o

イラストよく見たら首先にニコちゃんマークあって進化先でもデビルマークみたいになっててちょっとかわいいな

[このコメントに返信](#)

5

チュウニズムな名無し

2 2021/09/17 16:50 ID : km8xh02x

mashcomixってなんぞや?って思って調べたらサークルだったけど公式サイトは2009年、Twitterは2011年で止まつて笑った

どうやって連絡取ったんか分らんけどSEGAの人脈は広いね

[返信数 \(1 \)](#)

4

チュウニズムな名無し

1 2021/09/17 15:10 ID : hg6enx6o

相討ちになったとはいえ共に戦ってきた相棒を倒した相手に敬意を払って墓を作らせるの軍人としてできすぎてめっちゃかっけえ…

[このコメントに返信](#)

26

[コメント投稿](#)

新着スレッド(CHUNITHM【チュウニズム】攻略wiki)

[当wikiはすでにwikiとしての体をなしていない無法地帯…](#)

はよ消えねーかなこのwiki...

16時間まえ

2

[Viyella's Scream](#)

はやく通常解禁してほしい

1日前

38

[Re : End of a Dream](#)

>>155 100-20-10でもSS乗るのに未鳥5でここまで抑えられな
いつ…

1日まえ 157

アイリちゃんは暗黒魔導士！

なんかこの曲飽きるんだよなあ鳥寸踏んでから2ヶ月経ったけど
詰…

2日まえ 254

グラウンドスライダー協奏曲第一番「風唄」

クソ譜面

2日まえ 216

もっと見る

掲示板(スレッド)一覧